



南城市立大里北小学校 学校だより

あまごい森

令和8年1月7日(水)

文責 校長 國仲 貴光

【学校教育目標】・よりよく考え 進んで学習する子 ・心豊かで 思いやりのある子 ・体をきたえ 最後までやりぬく子 第9号

新年あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願ひいたします

冬休みを終え、三学期初日を迎えた子どもたちが元気に登校し、校内では久しぶりに会った友達や先生と笑顔で言葉を交わす様子が見られました。年末年始の楽しかった出来事、新しく迎えた年への期待など、子どもたちの明るい会話、笑顔が大里北小学校の新年を彩っています。

三学期は登校日が49日と他の学期と比べて短く、それぞれの学年の締めくくりとなる大切な期間となります。4月から取り組んできた学習面・生活面の取り組みを振り返り、その成果と課題を明確にしながら学校生活のまとめを行い、次の学年につないでいきます。

『午』年は、馬が大地を蹴って力強く駆ける姿や人々の生活や移動を支えてきた歴史から、「躍進・飛躍」や「物事がうまくいく」などを意味する年だと言われます。午年にあやかり、子どもたち一人一人が**強く正しく(校歌3番)**大きな成長を遂げるよう、今年も職員一同、全力で教育活動に取り組んで参ります。

保護者の皆様におかれましては、今年も本校の教育活動へのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



*** 使用済みノートリサイクル「つなげる一ぱ!」ご協力をお願いします ***

本校では、豊かな自然を守り、環境をよくする取り組みへの参加意識を高めるため、『ノートリサイクル活動』に取り組んでいます。毎年行っているこの活動は、文具や家具メーカーの「コクヨ」さんが提供する「つなげる一ぱ!」プログラムへのエントリーで、使用済みノートを新しいノートの表紙へと再生させるリサイクル活動です。今年度は「南城市環境教育の日(11月12日)」から回収がスタート。ボランティア委員が中心となって回収箱やポスターを作成し回収活動を進めています。また、5年生も総合的な学習の時間と関連させてノート回収を後押しするなど、校内での活動が広がっています。現在の回収冊数は167冊。目標は700冊で児童一人が2冊提供すると目標を達成することができます。回収期間は今年30日(金)までとなっています。ご家庭に使用済みのノートが残っていましたらご提供をお願いいたします。



*** 始業式校長講話から「学校のルールを守る」 ***

始業式の講話の中で、『学校のルールを守る』ことについて話をしました。今、大里北小学校で課題になっていることは下の2つです。

★時間を守ろう

「休み時間」や「なかよしタイム」、終わりのチャイムが鳴っても遊びが続き、授業に遅れてしまう子がいます。

時間を守ることは周りの人から信頼されるためにも大切なことです。

★うわばきを履こう

うわばきを履かずに学校生活を過ごしている子を見かけます。

火事や地震、不審者侵入時、安全な避難のためにも必要です。

うわばきのかかとをつぶして履く(半履き)子も…朝の登校時、半履きで正門を通る子、車から下りてくる子…

靴の形が変形してかわいそう。あなたの靴が泣いています。

上記2つのことについてご家庭でも話題にいただけると幸いです。

玄関のお子さんの靴、泣いていないでしょうか。

保護者の皆様へお願い

気温が下がり、車での送迎で登校してくる児童が増え、雨天時同様に駐車場の混雑が多く見られます。子どもたちの目線だと見通しはかなり悪い状況になります。徐行運転はもちろん、降車の際は保護者の付き添いが望ましいと考えます。また、ごく一部ですが、かなりのスピードで乗り入れてくる車両も見られます。学校敷地内はどこから子どもが飛び出してくるか分かりません。混雑の有無に関係なく徐行運転を強くお願いします。あわせて、徒歩通学が可能な距離にお住いの場合は、車での送迎はお控えくださいますようご理解・ご協力をお願いします。